

秋葉原直結のT×生かせ

つくば駅前 有望2社進出

「ソフトイーサ」と、ロボットスーツで知られる「サイバーダイン」。秋葉原に直結する「IT鉄道」を生かし、世界に標準を合せている。

(斉藤智子)

筑波大学 ベンチャー

筑波大から生まれた約40のベンチャー企業の中でも将来性が期待される2社が、つくばエクスプレス(TX)つくば駅前のビルに相次いで進出した。ソフトウェア開発の

海外市場にらみ布石

2社が入ったのは駅から歩いて3分ほどのつくばシティアビルで、大学にも車で5分ほどで

特別な機器がなくても、インターネット上で、暗号化された安全な通信が高速でできる。パージョ

このソフトを使うと、社「ソフトイーサVP N」(昨年8月設立、本社・東京)と4月1日に合併。これを機に登さん

「サイバーダイン」は、ロボットスーツ「HAL」を開発した同大の山海嘉之教授(47)らが04年6月に設立した。

「HAL」は、筋肉を動かそうとする時に発生する生体電位の変化や一定のプログラムに従ってモーターで動くスーツで、足腰が弱い人の階段の上り下りや、重い荷物の上げ下げを手助

行ける距離にある。「ソフトイーサ」は、筑波大4年の登大遊さん(21)が04年4月に大学の友人3人と設立した。社名は、登さんが1年だった03年12月に開発したソフト名から付けた。

このソフトを使うと、社「ソフトイーサVP N」(昨年8月設立、本社・東京)と4月1日に合併。これを機に登さん

「サイバーダイン」は、ロボットスーツ「HAL」を開発した同大の山海嘉之教授(47)らが04年6月に設立した。

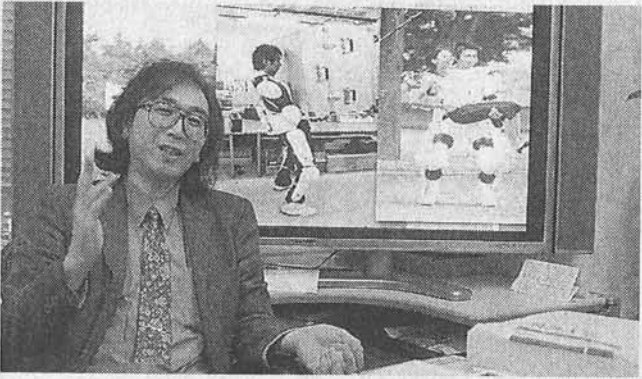
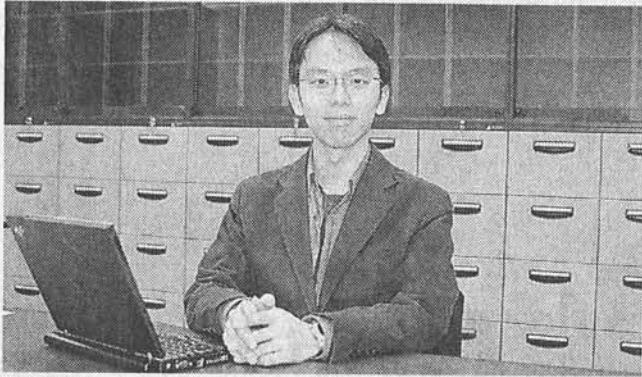
「HAL」は、筋肉を動かそうとする時に発生する生体電位の変化や一定のプログラムに従ってモーターで動くスーツで、足腰が弱い人の階段の上り下りや、重い荷物の上げ下げを手助

行ける距離にある。

このソフトを使うと、

「HAL」は、筋肉を

「HAL」は、筋肉を



「ソフトイーサ」の登大遊さん。03年度には、国から「天才プログラマー/スーパークリエータ」と認定された

「サイバーダイン」の山海嘉之教授。後ろの画面に映っているのは、「HAL」の装着例